

在ボツワナ日本国大使館及び JOGMEC ボツワナ・地質リモートセンシングセンター  
開設 10 周年記念レセプション

在ボツワナ日本国大使館  
平成 30 年 3 月 26 日

3 月 13 日、在ボツワナ日本国大使館及び石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC）ボツワナ・地質リモートセンシングセンター開設 10 周年記念レセプションが大使公邸で開催されました。同レセプションにはチエペ元外務大臣（旭日大綬章受勲者）、ンカテ元駐日大使などが参加したほか、多くの政府要人、各国大使、日本企業、ボツワナ鉱業協会及び SADC 各国の地質調査所職員が参加しました。

竹田大使はスピーチにおいて、2008 年の当館開設以来の 2 国間関係、JOGMEC 及び JICA のボツワナや SADC 地域における各種協力、日本企業の動向などに触れつつ関係者のこれまでの協力を謝意を表し、引き続きボツワナ政府及び SADC 事務局と協力し、SADC 地域の発展に貢献していきたい旨述べました。また、本年 5 月に南アフリカ共和国のヨハネスブルグで開催予定の第 1 回日アフリカ官民経済フォーラムについても言及しました。

同レセプションでは、寿司や日本酒などもの日本食が招待客に紹介されたほか、日本文化や日本企業をはじめとする日本の取組の紹介映像と JOGMEC の活動を紹介する資料映像の放映も行われました。



竹田大使スピーチの様子



有吉 JOGMEC 特命参与スピーチの様子



寿司ブースの様子



各国地質調査所職員との集合写真